第20回子どもの貧困対策情報交換会
内閣府「子供の生活状況調査」報告から考える

2021年度
沖縄子ども調査について

2022年６月

一般社団法人Co-Link　二宮　千賀子

目次

1 沖縄子ども調査について

2 2021年度沖縄子ども調査について

3 2021年度沖縄子ども調査と全国調査との比較

4 調査を踏まえて

１．沖縄子ども調査について

沖縄子ども調査

沖縄県が、子ども及びその保護者の生活実態や支援ニーズ等の把握・分析を行い、子どもの貧困対策の効果的な実施や、施策の評価に活用することを目的に実施。

2021年度
・小５（子・保）
・中２（子・保）
・０～１７歳（保）

2015
小１（保）
小５（子・保）
中２（子・保）

沖縄県
子どもの貧困率
29.9%

2016
高２（子・保）

2017
１歳児（保）
５歳児（保）

2018
小１（保）
小５（子・保）
中２（子・保）

2019
高２（子・保）

2020
１歳児（保）
５歳児（保）

2021

目次

1 沖縄子ども調査について

2 **2021年度沖縄子ども調査について**

3 2021年度沖縄子ども調査と全国調査との比較

4 調査を踏まえて

2．2021年度沖縄子ども調査について

※報告書は、沖縄県HPで公開されています
URL：https://onl.tw/YXPitaG -

調査対象・調査方法

対象		調査方法	調査実施期間
小学５年生	児童・生徒 及びその保護者	学校配布	2021年10月 ※一部地域は、郵送の関係により若干延長して実施
中学２年生			
０～17歳	保護者	郵送調査	

回収状況

回収状況		配布数	有効回答数	有効回答率	マッチング件数
小学５年生	児童	3,331	2,387	**71.7%**	2,376
	保護者		2,386	**71.6%**	
中学２年生	生徒	3,317	2,494	**75.2%**	2,476
	保護者		2,496	**75.3%**	
０～17歳		13,500	4,568	**33.8%**	―

２．　2021年度沖縄子ども調査について

調査票について

内閣府が2021年に「子供の生活状況調査」（中学２年生対象）を実施

全国調査との比較（中２）を目的に、

保護者票、子ども票ともに、全国調査をベースに作成

分析にあたって

内閣府調査の報告書で公表されている数値と比較

※経済状況別による比較は、基準が異なるため実施せず（経年比較を優先）

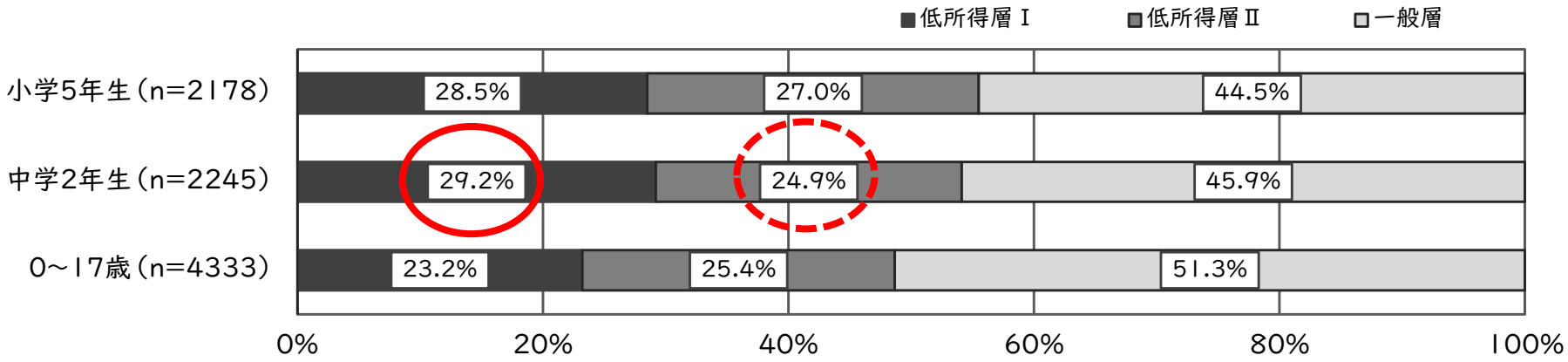
全国との比較は「子どもの貧困対策大綱」の指標しかなかった。

全国規模の調査と比較ができたことで、沖縄の現状をより深く知ることができた調査になった。

２．　2021年度沖縄子ども調査について

●困窮率

図5－1 【保護者】等価可処分所得による分類



厚生労働省の「２０１９年国民生活基礎調査」における貧困線を基準に、世帯の人数と世帯収入（税金や社会保険料の額を差し引いた手取り収入）から等価可処分所得（世帯の可処分所得（手取り収入）を世帯人数の平方根で割った額）を算出し、世帯の困窮程度を３つの区分に分類し算出。

区分の名称	貧困線をベースにした額	（参考）4人世帯の場合の年収
低所得層Ⅰ	127万円未満（1.0倍未満）	年収254万円未満
低所得層Ⅱ	127万円～190.5万円未満（1.0～1.5倍未満）	年収254～381万円未満
一 般 層	190.5万円以上（1.5倍以上）	年収381万円以上

２．　2021年度沖縄子ども調査について

●困窮率／経年比較

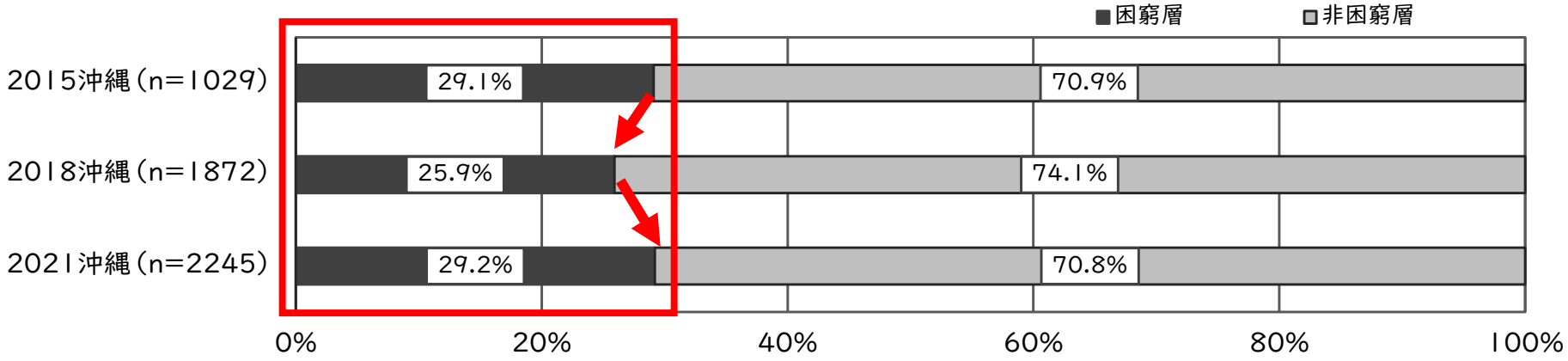
前回の2018年沖縄県調査に比べて

小学５年生：26.7%　→　28.5%（＋1.8ポイント）

中学２年生：25.9%　→　29.2%（＋3.3ポイント）

※2015、2018は、貧困線の1.5倍の基準を設けていないため２区分で比較

図5−5【中2保護者／経年比較】等価可処分所得による分類



2． 2021年度沖縄子ども調査について

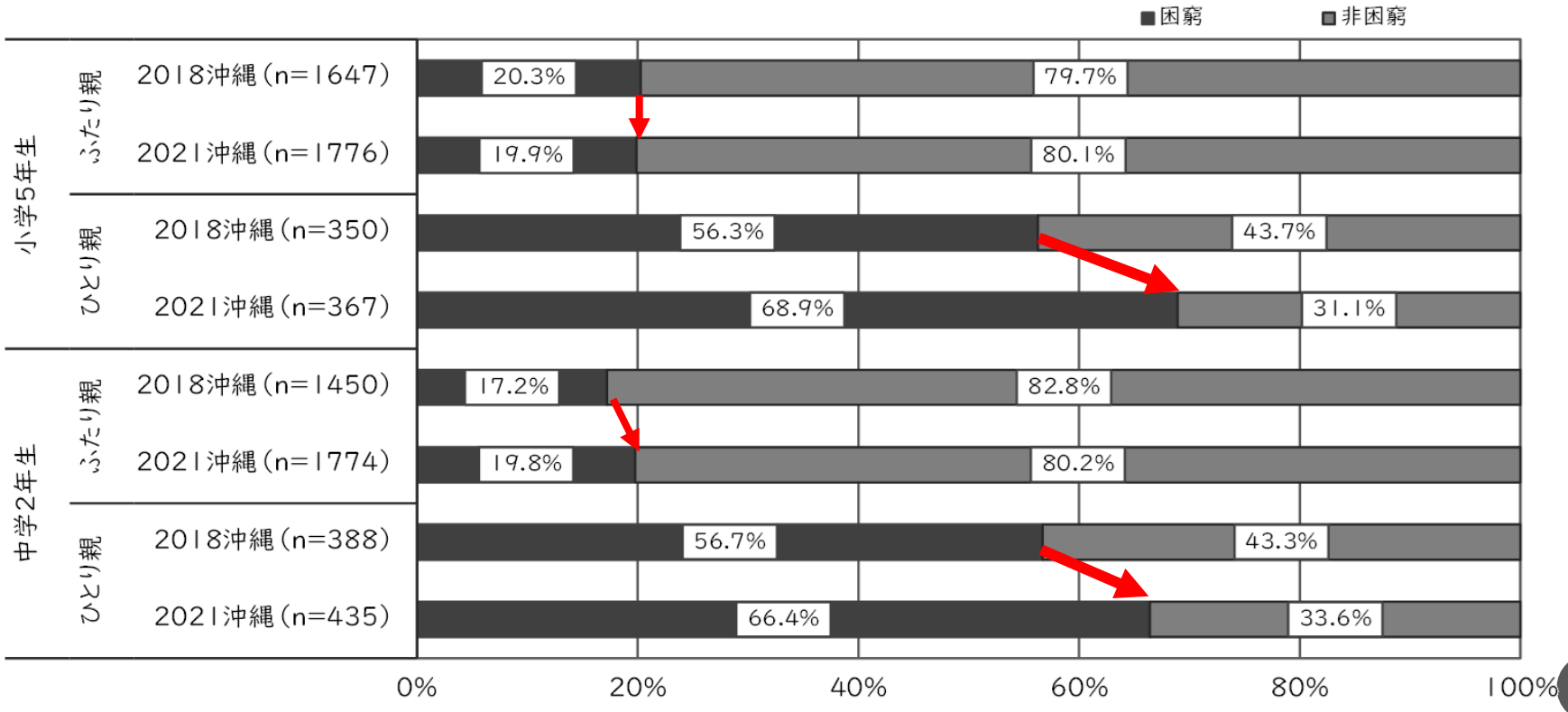
●困窮率／世帯類型別・経年比較

ひとり親世帯は、前回の2018年沖縄県調査に比べて

小学５年生：56.3%　→　68.9%（＋12.6ポイント）

中学２年生：56.7%　→　66.4%（　＋9.7ポイント）

図5−6【保護者／経年比較】世帯類型別にみた等価可処分所得の分布



目次

1 沖縄子ども調査について

2 2021年度沖縄子ども調査について

3 **2021年度沖縄子ども調査と全国調査との比較**

4 調査をふまえて

3．全国との比較

母親・父親の就労状況

正規雇用を見ると、母親は全国より高く、父親は全国より低い

図1－1－4【中2保護者／母親／全国比較】お子さんの母親の就労状況について、あてはまるものを回答してください

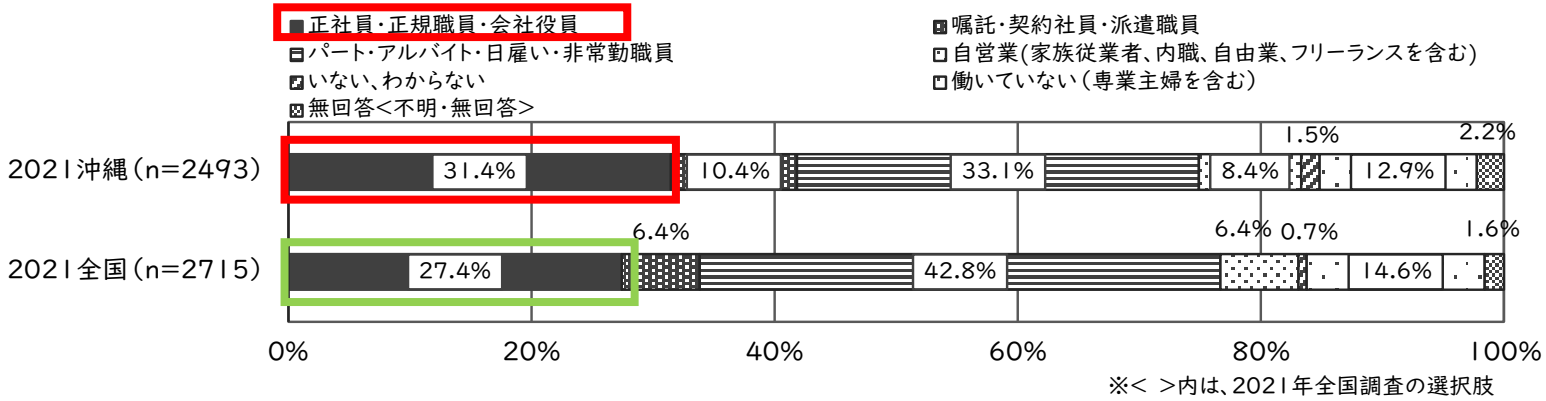
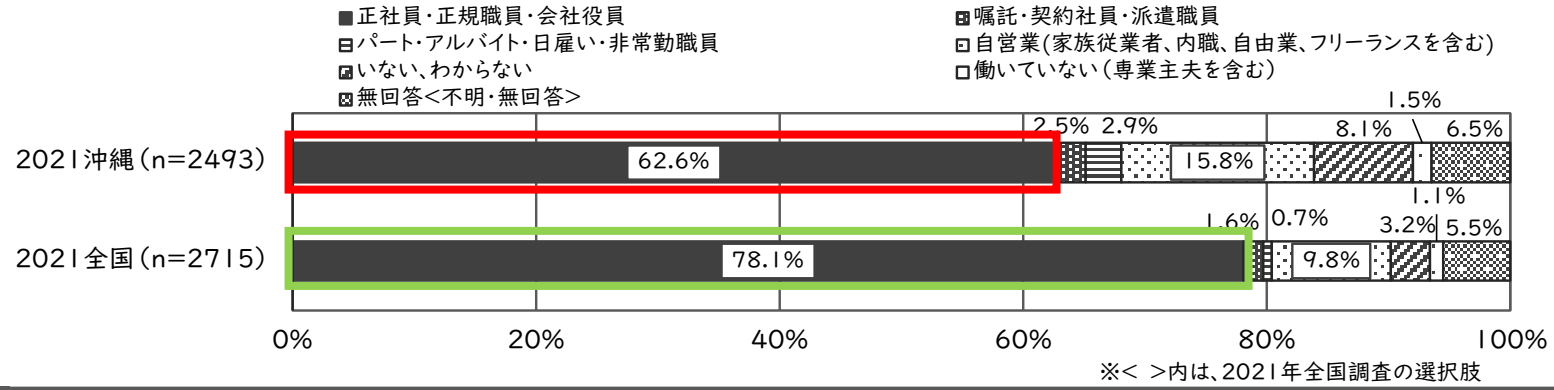


図1－4－4【中2保護者／父親／全国比較】お子さんの父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください

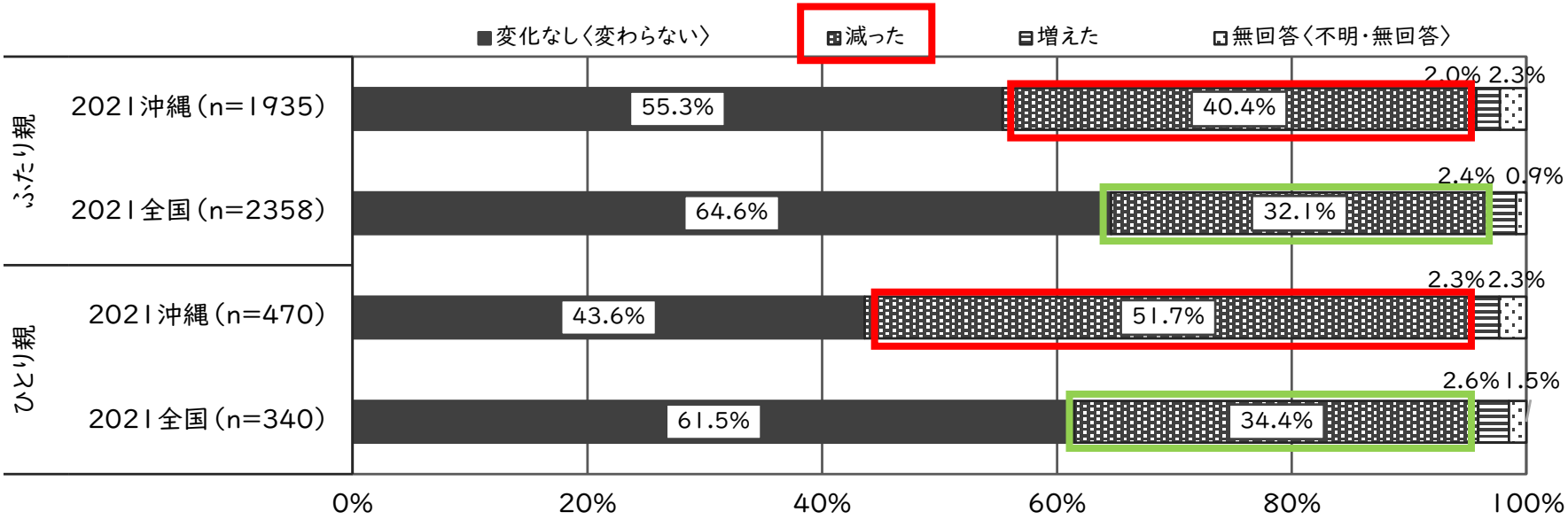


3．全国との比較

新型コロナウイルス感染症による影響

●世帯収入の変化

図1−6−11 【中2保護者／全国比較・世帯類型別】新型コロナウイルス感染拡大前と比べた世帯収入の変化



※< >内は、2021年全国調査の選択肢

※2021年全国調査の質問文は、「あなたのご家庭での現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大により学校が休校する前（2020年2月以前）から比べて、どのように変わりましたか。 a.世帯全体の収入の変化」

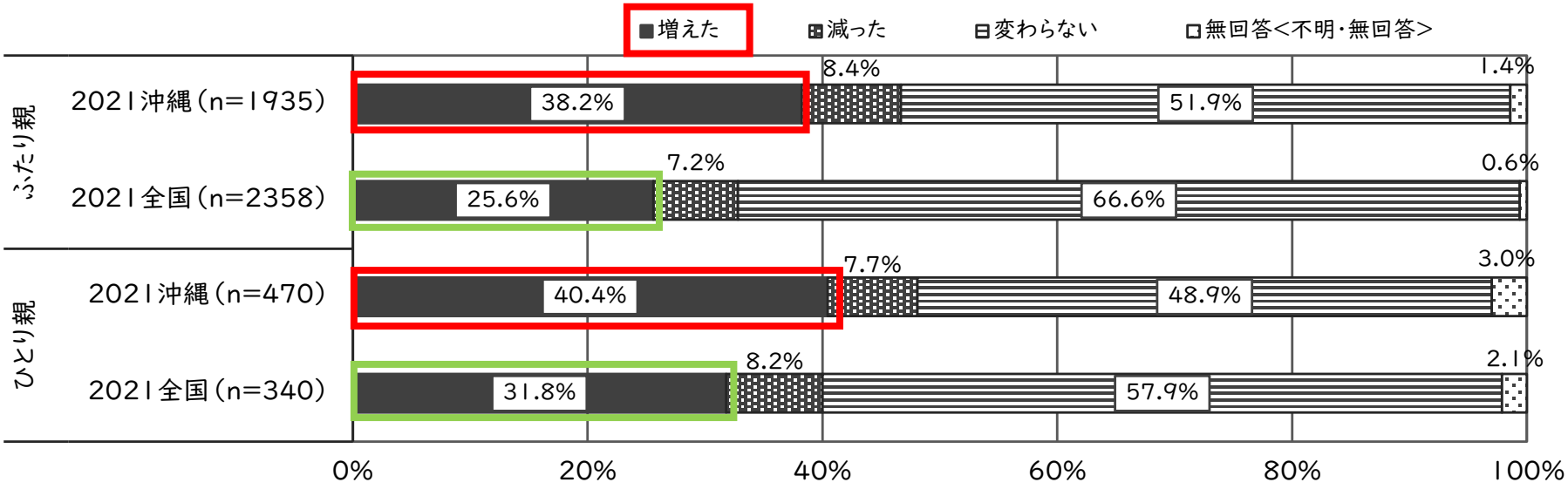
※比較のため、2021年沖縄県調査の選択肢における、「1～3割減った」「3～5割減った」「5割以上減った」「まったくなくなった」を「減った」にまとめて集計した

3．全国との比較

新型コロナウイルス感染症による影響

●学校の授業がわからない

図3−8−10【中2生徒／全国比較・世帯類型別】学校の授業がわからないと感じること



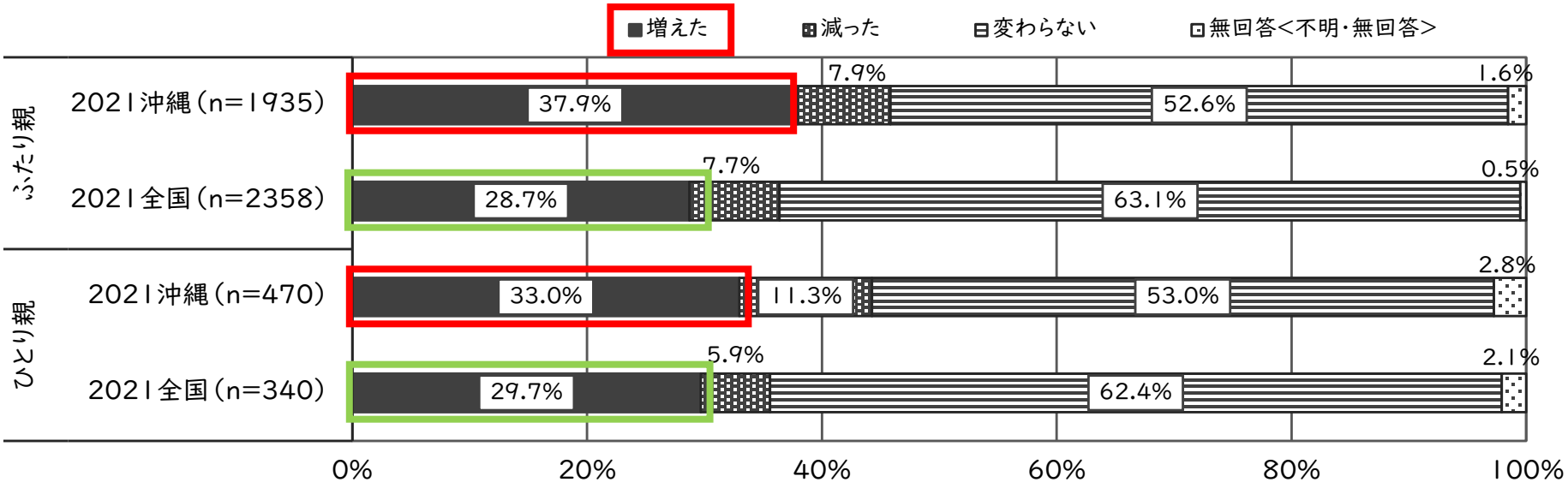
※< >内は、2021年全国調査の選択肢

3．全国との比較

新型コロナウイルス感染症による影響

●イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと

図3−8−35【中2生徒／全国比較・世帯類型別】イライラや不安を感じたり、気分が沈むこと



※< >内は、2021年全国調査の選択肢

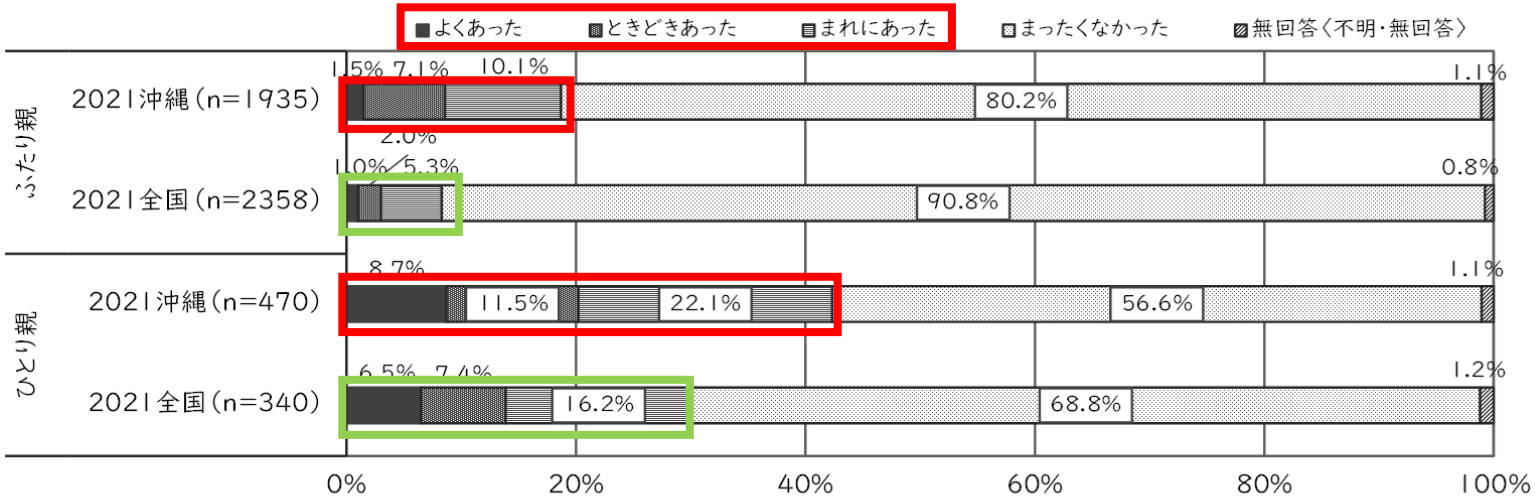
3．全国との比較

食料が買えなかった経験

「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」を合わせると、

	全国		沖縄
ふたり親：	8.3%	→	18.7%
ひとり親：	30.1%	→	42.3%（約１割が「よくあった」と回答）

図4−6−5【中2保護者／全国比較・世帯類型別】あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません



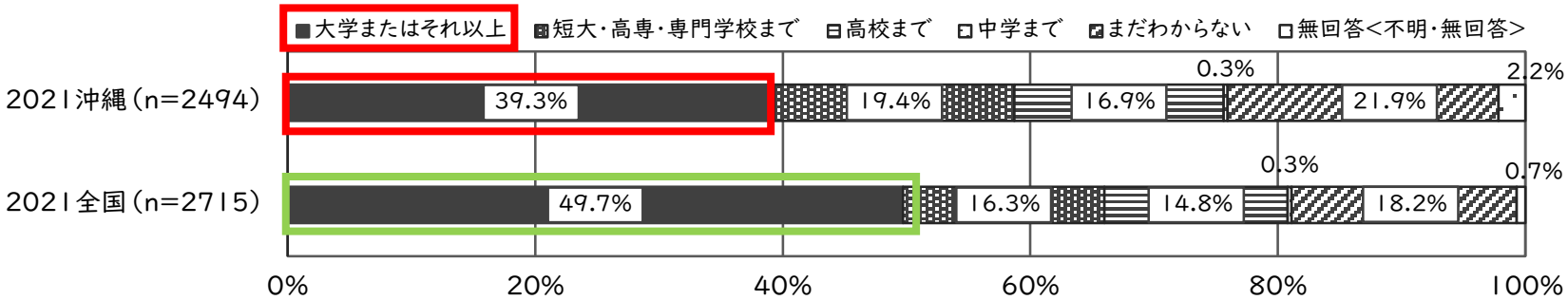
※< >内は、2021年全国調査の選択肢

3．全国との比較

進路について

●生徒

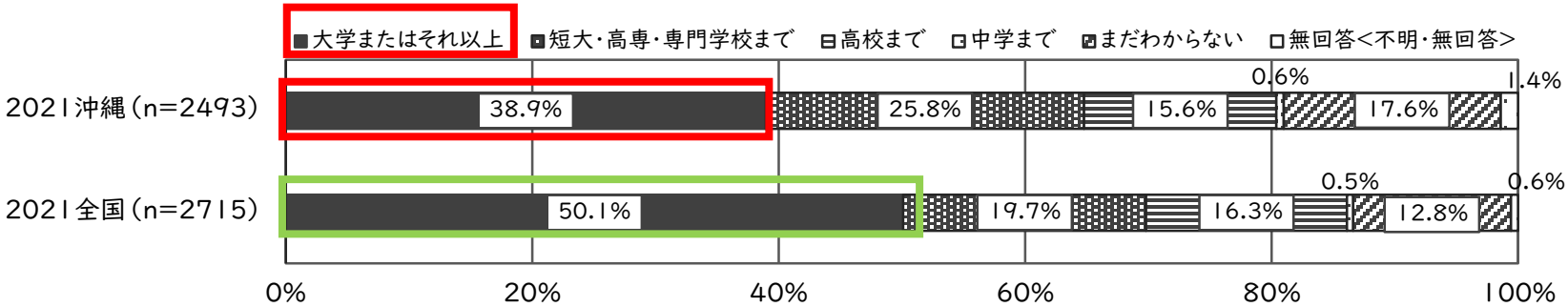
図2−3−3【中2生徒／全国比較】あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか



※< >内は、2021年全国調査の選択肢

●保護者

図2−4−3【中2保護者／全国比較】お子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか

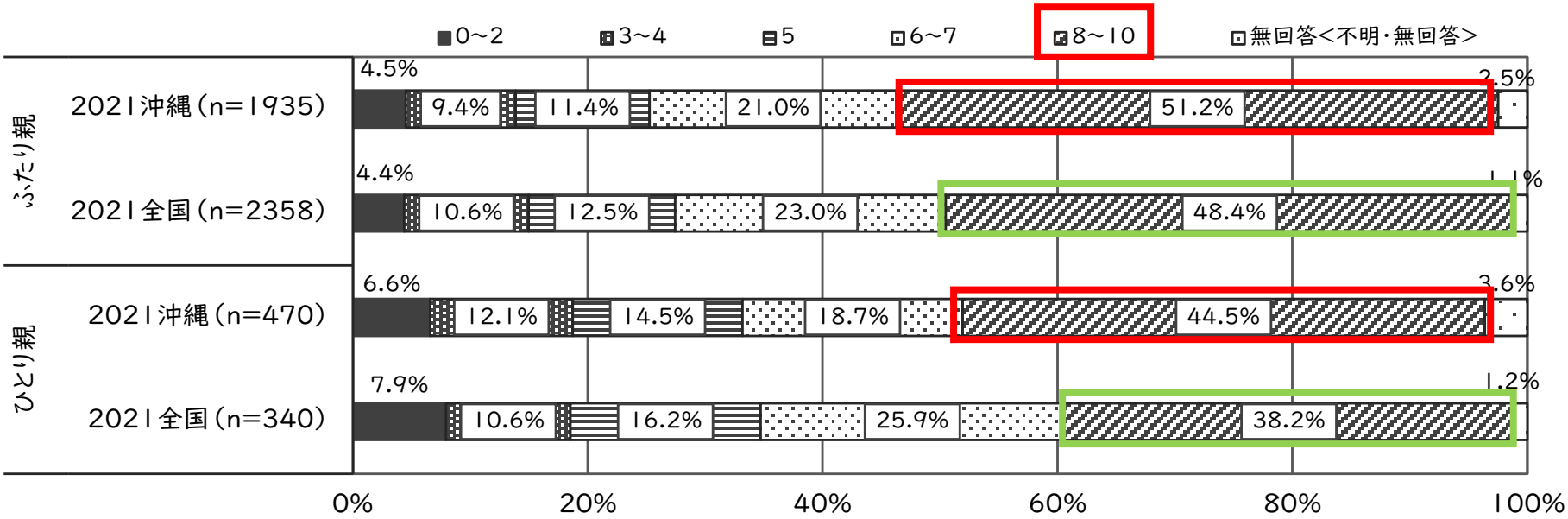


※< >内は、2021年全国調査の選択肢

3．全国との比較

暮らしの満足度

図3−7−4　【中2生徒／全国比較・世帯類型別】
全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか



※< >内は、2021年全国調査の選択肢

目次

1 沖縄子ども調査について

2 2021年度沖縄子ども調査について

3 2021年度沖縄子ども調査と全国調査との比較

4 調査をふまえて

４．調査をふまえて

●調査の意味

●たまきデニーさんこのアンケートは、自分の本当の気持ちを答える事ができました。コロナであまりどこにもいけないけど、このアンケートをやって心が楽しくなりました。まほうのアンケートみたいでした。これからもがんばってください。テーマパークを作ってほしいです（できれば）。
（小５児童）

●今後どういう対策が？

・ひとり親への支援

・賃上げ（最賃の引き上げなど）と、子育てに関する費用負担の軽減

・準困窮層もターゲットに含めたユニバーサルな支援の必要性

●バス・モノレール通学費無料化は、ふつうの家庭では受けられないんですよね。ですがふつうの家庭でも行きで１０００円バス代使うのは痛いです。なんとかなりませんか。行きたい高校はあるけど、遠すぎてあきらめたっていう人はどれくらいかわかんないけどいると思います。大人は夢を見つけることは大切だっていいます。なら、夢を叶える手伝いをすることも大人の役目じゃないんですか。（中２生徒）